

輸血療法に関する調査

Hiroshima 2015

< 「輸血用血液製剤供給量」 別集計 ($N=108$) ver.1 >

2015 年 2 月 6 日時点

< 輸血療法に関する調査 Hiroshima 2015 調査概要 >

○ 調査目的

広島県の医療機関における輸血療法の現状と実態を把握するため、平成 23 年度に設置された広島県合同輸血療法委員会が実施主体となり、厚生労働省 血液製剤使用適正化方策調査研究事業の一環として、「輸血療法に関する実態調査」を行った。

○ 調査対象

- ・ 広島県血液センターにおける、平成 24 年度輸血用血液製剤供給実績上位 100 位以内の医療機関
--- 99 施設
- ・ 以前の調査(平成 23 年度、もしくは平成 24 年度)の調査対象であった医療機関
--- 5 施設
- ・ **過去**研修会に参加申込があり、昨年度調査前の時点で、過去 3 年以内に輸血用血液製剤の供給を受けている医療機関
--- **32** 施設
⇒ 計 **136** 施設

○ 調査期間

2015 年 9 月 1 日 (調査票発送) ~ 2015 年 10 月 2 日 (締切日)

○ 調査方法

郵送により配布・回収
記名自記式調査 (集計結果は匿名化)

○ 調査・解析について

広島大学疫学研究倫理審査委員会 承認 (許可番号 第 E-204 号)

○ 回答状況

調査対象施設		発送数	回収数	回収率 (%)
全体		138	108	79.4
A	H24 輸血用血液製剤供給量上位 100 施設	99	85	85.9
B-1	H24 以前の調査の調査対象	5	2	40.0
B-2	以前研修会に参加申込しており、昨年度調査前の時点で、過去 3 年以内に輸血用血液製剤供給実績あり	32	21	65.6
	B 小計	37	23	62.2

○ 集計方法

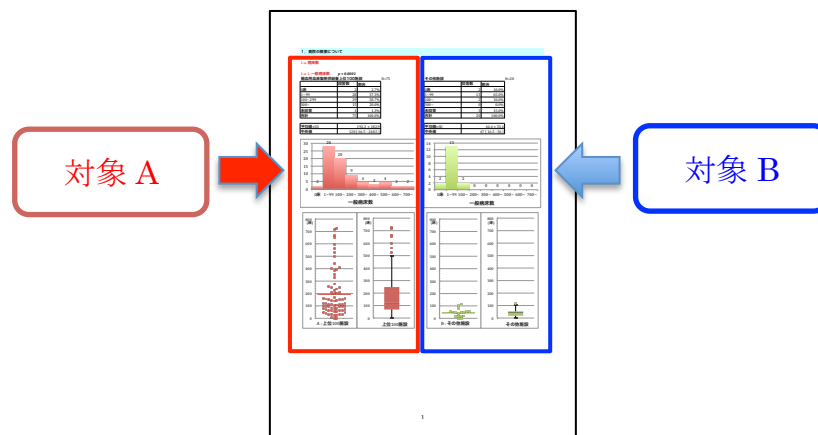
100 施設の回答について、以下の 2 群で集計を行った。

対象 A：平成 24 年度輸血用血液製剤供給量上位 100 施設 (N=85)

対象 B：その他施設 (N=23)

● 集計表の見方

次項からの集計表には、ページ左半分に対象 A の集計結果が、ページ右半分に対象 B の集計結果が掲載されている。一部グラフに関しては、比較しやすいように対象 A と対象 B をまとめて掲載したものもある。



1. 貴院の概要について

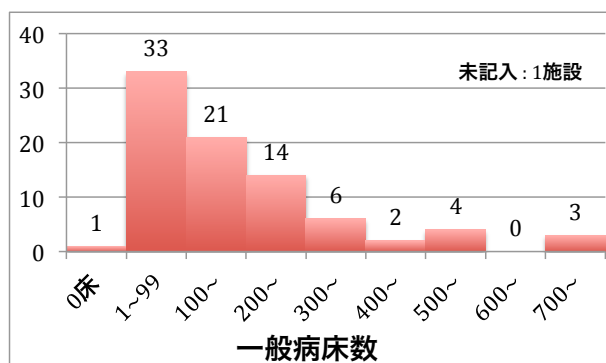
1-a. 病床数

1-a-1. 一般病床数 $p < 0.0001$

H24輸血用血液製剤供給量上位100施設 N=85

	回答数	割合
0床	1	1.2%
1~99	33	38.8%
100~299	35	41.2%
300~	15	17.6%
未記入	1	1.2%
合計	85	100.0%

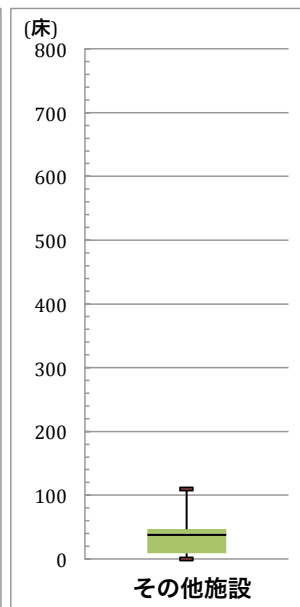
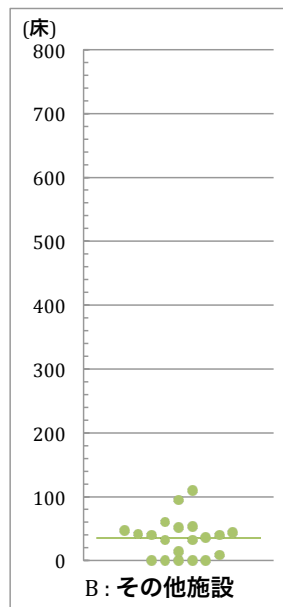
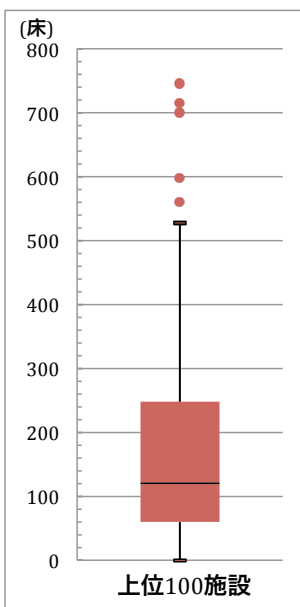
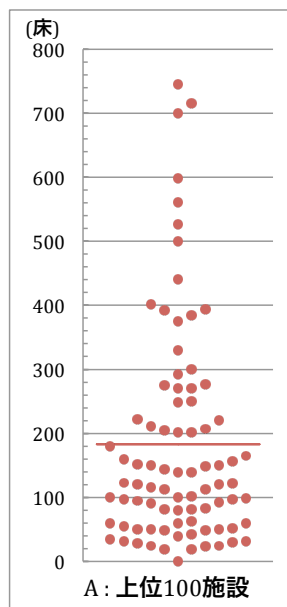
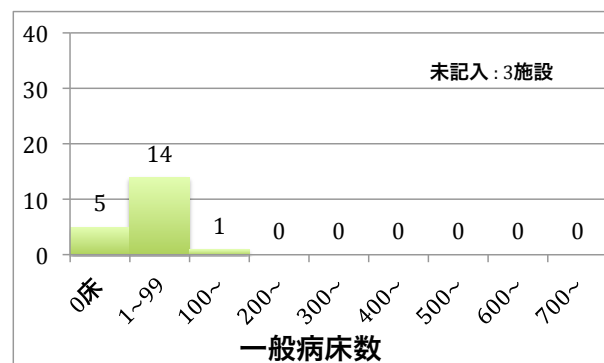
平均値±SD	154.6±164.7
中央値 [25%-75%]	98 [42.5 - 206.5]



その他施設 N=23

	回答数	割合
0床	5	21.7%
1~99	14	60.9%
100~	1	4.3%
300~	0	0.0%
未記入	3	13.0%
合計	23	100.0%

平均値±SD	35.4±30.8
中央値 [25%-75%]	38 [2.25 - 50.75]



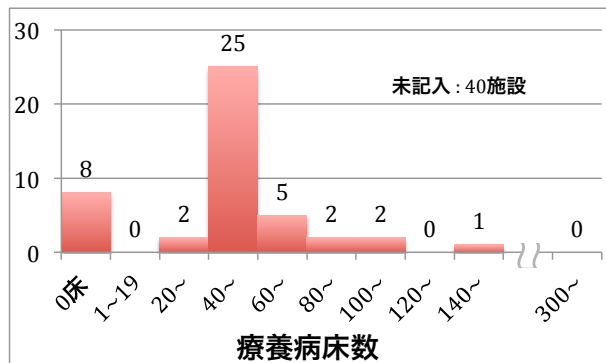
1-a-2. 療養病床数 $p = 0.9873$

H24輸血用血液製剤供給量上位100施設

N=85

	回答数	割合
0床	8	9.4%
1~49	14	16.5%
50~99	20	23.5%
100~	3	3.5%
未記入	40	47.1%
合計	85	100.0%

平均値±SD	45.9±30.0
中央値 [25%-75%]	50 [40 - 54]

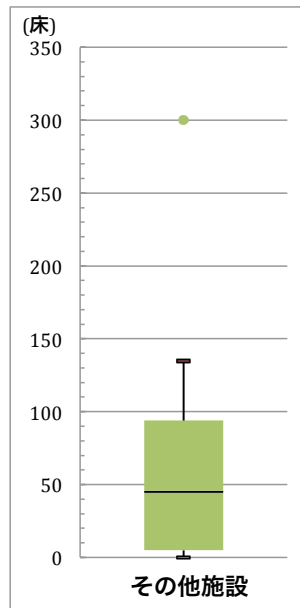
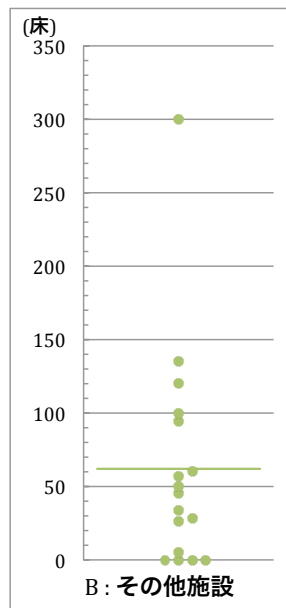
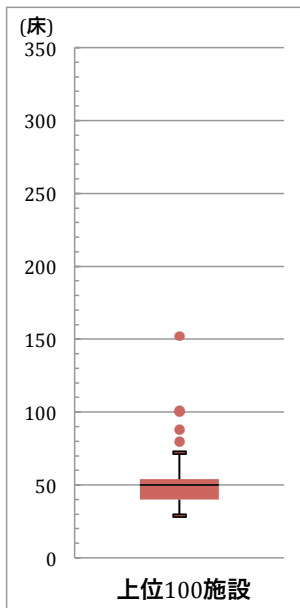
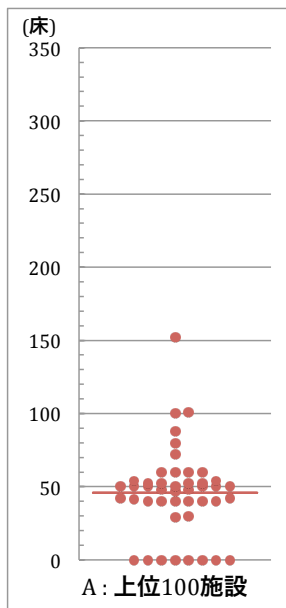
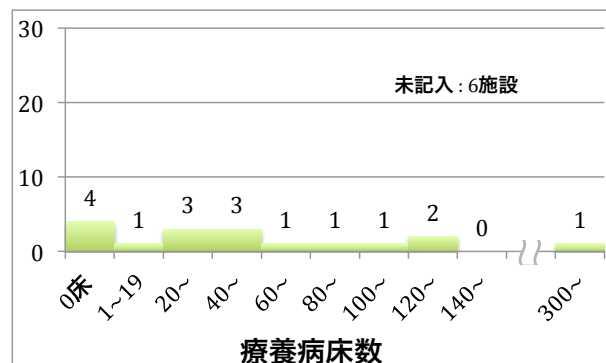


その他施設

N=23

	回答数	割合
0床	4	17.4%
1~49	5	21.7%
50~99	4	17.4%
100~	4	17.4%
未記入	6	26.1%
合計	23	100.0%

平均値±SD	62.0±75.1
中央値 [25%-75%]	45 [2.5 - 97]



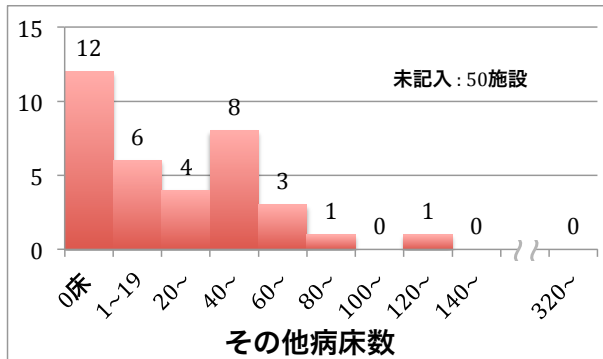
1-a-3. その他病床数 $p = 0.4120$

H24輸血用血液製剤供給量上位100施設

N=85

	回答数	割合
0床	12	14.1%
1~49	14	16.5%
50~99	8	9.4%
100~	1	1.2%
未記入	50	58.8%
合計	85	100.0%

平均値±SD	27.9±30.3
中央値 [25%-75%]	16 [0 - 50]

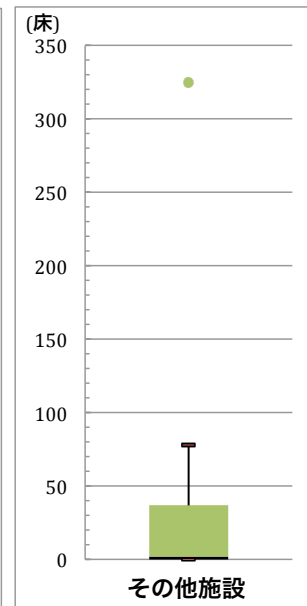
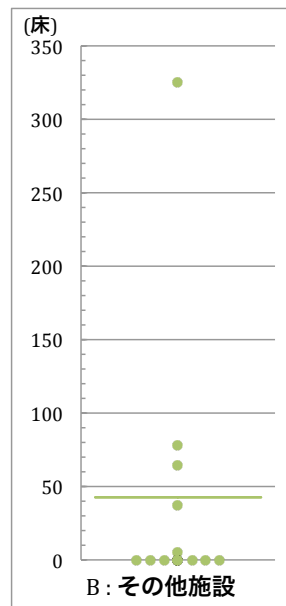
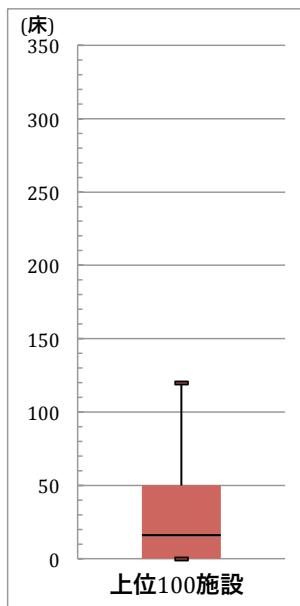
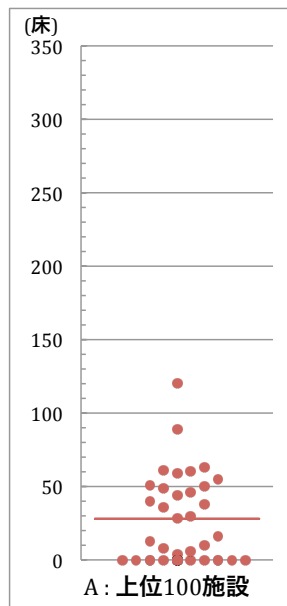
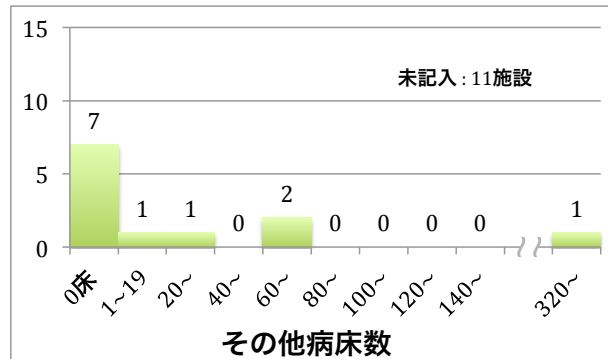


その他施設

N=23

	回答数	割合
0床	7	30.4%
1~49	2	8.7%
50~99	2	8.7%
100~	1	4.3%
未記入	11	47.8%
合計	23	100.0%

平均値±SD	42.4±93.2
中央値 [25%-75%]	0 [0 - 57.25]

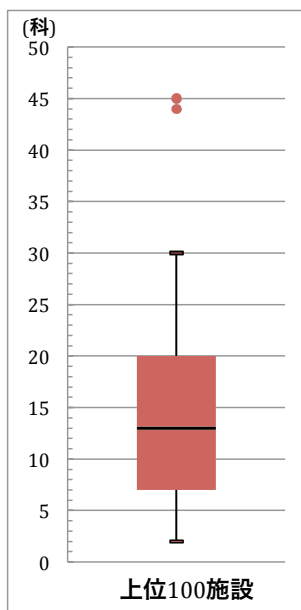
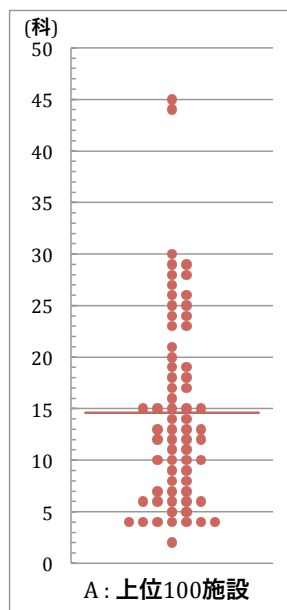
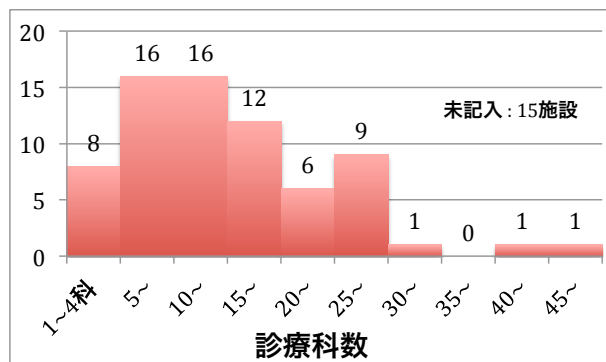


1-b. 診療科数 $p < 0.0001$

H24輸血用血液製剤供給量上位100施設 N=85

	回答数	割合
1~9科	24	28.2%
11~19	28	32.9%
20~29	15	17.6%
30~	3	3.5%
未記入	15	17.6%
合計	85	100.0%

平均値±SD	14.6±9.4
中央値 [25%-75%]	13 [6.75 - 20.25]

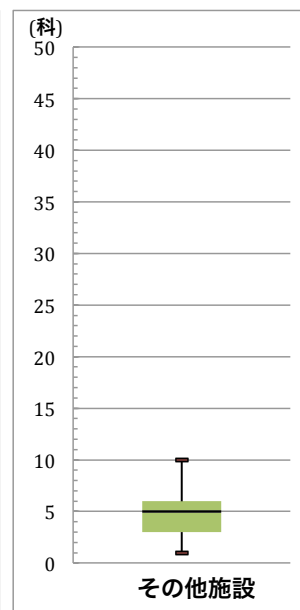
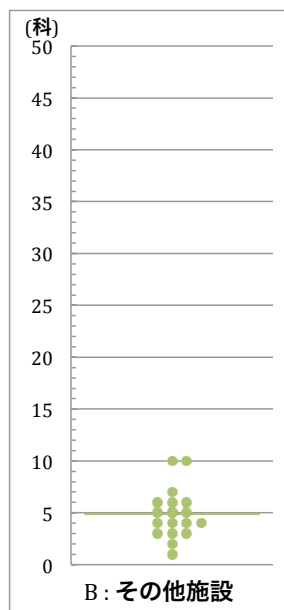
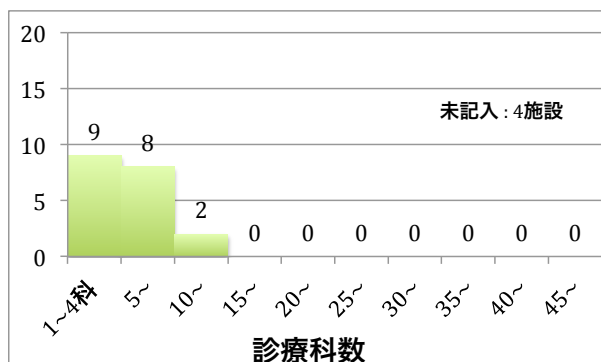


その他施設

N=23

	回答数	割合
1~9科	17	73.9%
11~19	2	8.7%
20~29	0	0.0%
30~	0	0.0%
未記入	4	17.4%
合計	23	100.0%

平均値±SD	4.9±2.3
中央値 [25%-75%]	5 [3 - 6]



1-c. 診療科名 (複数回答)

H24輸血用血液製剤供給量上位100施設

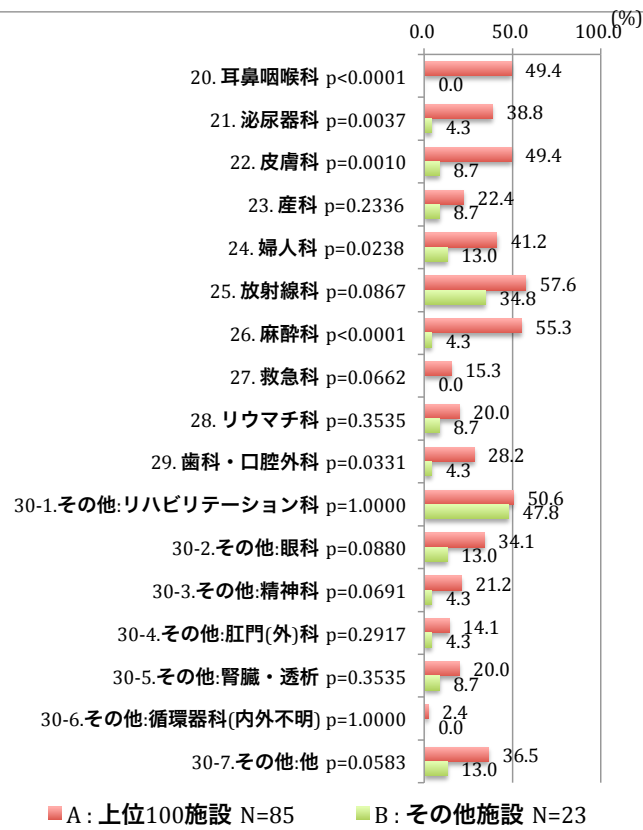
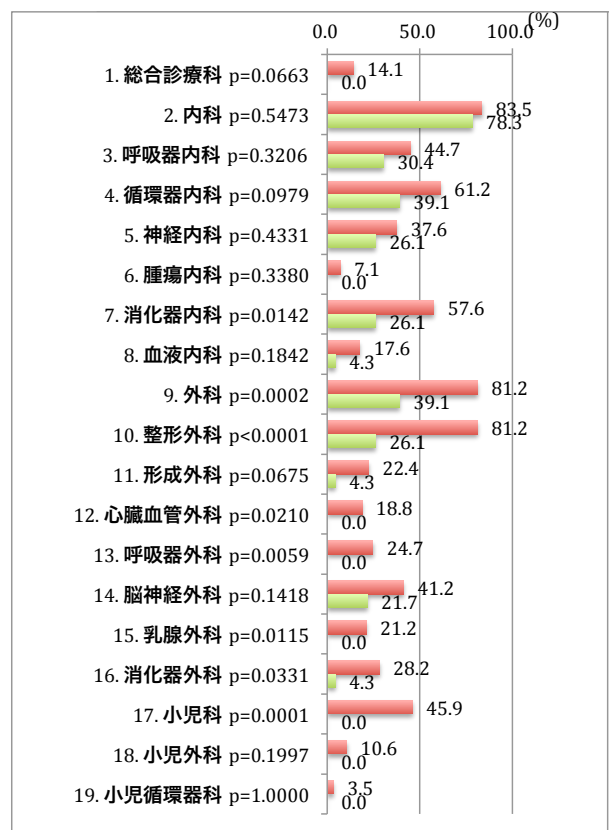
N=85

診療科名	回答数	N=85に占める割合
1. 総合診療科	12	14.1%
2. 内科	71	83.5%
3. 呼吸器内科	38	44.7%
4. 循環器内科	52	61.2%
5. 神経内科	32	37.6%
6. 腫瘍内科	6	7.1%
7. 消化器内科	49	57.6%
8. 血液内科	15	17.6%
9. 外科	69	81.2%
10. 整形外科	69	81.2%
11. 形成外科	19	22.4%
12. 心臓血管外科	16	18.8%
13. 呼吸器外科	21	24.7%
14. 脳神経外科	35	41.2%
15. 乳腺外科	18	21.2%
16. 消化器外科	24	28.2%
17. 小児科	39	45.9%
18. 小児外科	9	10.6%
19. 小児循環器科	3	3.5%
20. 耳鼻咽喉科	42	49.4%
21. 泌尿器科	33	38.8%
22. 皮膚科	42	49.4%
23. 産科	19	22.4%
24. 婦人科	35	41.2%
25. 放射線科	49	57.6%
26. 麻酔科	47	55.3%
27. 救急科	13	15.3%
28. リウマチ科	17	20.0%
29. 歯科・口腔外科	24	28.2%
30-1. その他:リハビリテーション科	43	50.6%
30-2. その他:眼科	29	34.1%
30-3. その他:精神科	18	21.2%
30-4. その他:肛門(外)科	12	14.1%
30-5. その他:腎臓・透析	17	20.0%
30-6. その他:循環器科(内外不明)	2	2.4%
30-7. その他:他	31	36.5%
未記入	0	0.0%

その他施設

N=23

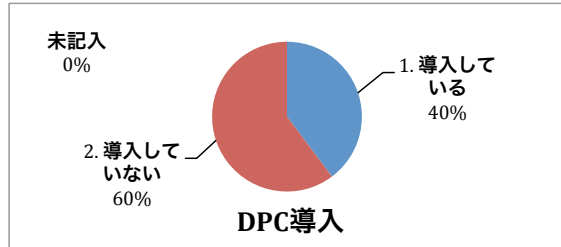
診療科名	回答数	N=23に占める割合
1. 総合診療科	0	0.0%
2. 内科	18	78.3%
3. 呼吸器内科	7	30.4%
4. 循環器内科	9	39.1%
5. 神経内科	6	26.1%
6. 腫瘍内科	0	0.0%
7. 消化器内科	6	26.1%
8. 血液内科	1	4.3%
9. 外科	9	39.1%
10. 整形外科	6	26.1%
11. 形成外科	1	4.3%
12. 心臓血管外科	0	0.0%
13. 呼吸器外科	0	0.0%
14. 脳神経外科	5	21.7%
15. 乳腺外科	0	0.0%
16. 消化器外科	1	4.3%
17. 小児科	0	0.0%
18. 小児外科	0	0.0%
19. 小児循環器科	0	0.0%
20. 耳鼻咽喉科	0	0.0%
21. 泌尿器科	1	4.3%
22. 皮膚科	2	8.7%
23. 産科	2	8.7%
24. 婦人科	3	13.0%
25. 放射線科	8	34.8%
26. 麻酔科	1	4.3%
27. 救急科	0	0.0%
28. リウマチ科	2	8.7%
29. 歯科・口腔外科	1	4.3%
30-1. その他:リハビリテーション科	11	47.8%
30-2. その他:眼科	3	13.0%
30-3. その他:精神科	1	4.3%
30-4. その他:肛門(外)科	1	4.3%
30-5. その他:腎臓・透析	2	8.7%
30-6. その他:循環器科(内外不明)	0	0.0%
30-7. その他:他	3	13.0%
未記入	0	0.0%



1-d. DPCを導入しているか $p = 0.0031$

H24輸血用血液製剤供給量上位100施設 N=85

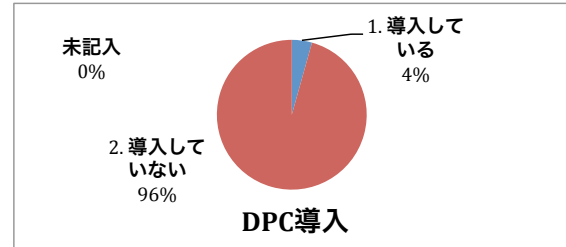
	回答数	割合
1. 導入している	33	38.8%
2. 導入していない	50	58.8%
未記入	0	0.0%
合計	85	100.0%



その他施設

N=23

	回答数	割合
1. 導入している	1	4.3%
2. 導入していない	22	95.7%
未記入	0	0.0%
合計	23	100.0%

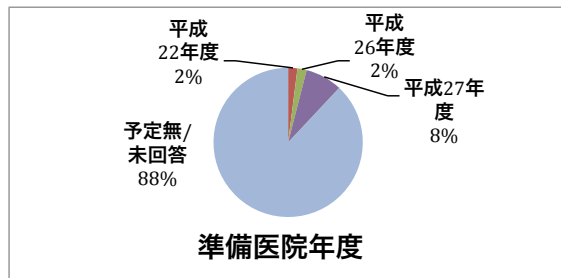


以下[1-dで「導入していない」(N=50)]の回答

準備医院年度

H24輸血用血液製剤供給量上位100施設 N=50

	回答数	割合
平成20年度	0	0.0%
平成22年度	1	2.0%
平成26年度	1	2.0%
平成27年度	4	8.0%
平成29年度	0	0.0%
平成30年度	0	0.0%
予定無/未記入	44	88.0%
合計	50	100.0%

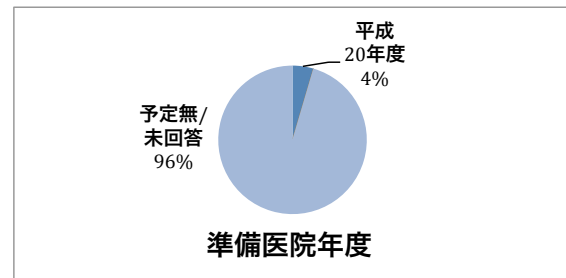


以下[1-dで「導入していない」(N=22)]の回答

その他施設

N=22

	回答数	割合
平成20年度	1	4.5%
平成22年度	0	0.0%
平成26年度	0	0.0%
平成27年度	0	0.0%
平成29年度	0	0.0%
平成30年度	0	0.0%
予定無/未記入	21	95.5%
合計	22	100.0%



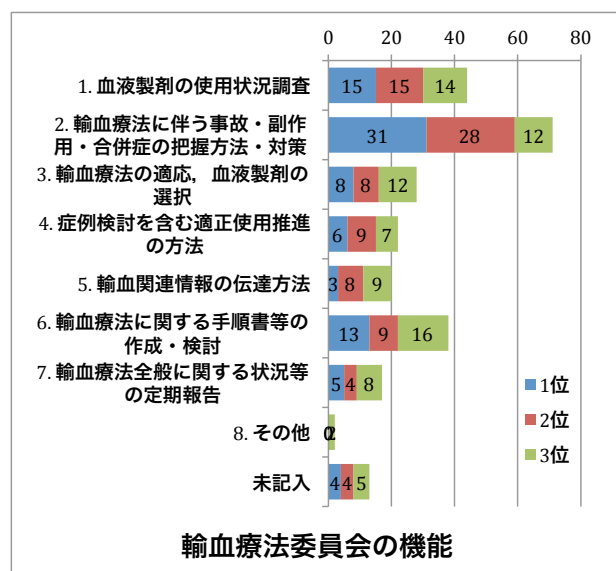
2. 輸血療法委員会について

2-a. 「輸血療法委員会」の機能

H24輸血用血液製剤供給量上位100施設

N=85

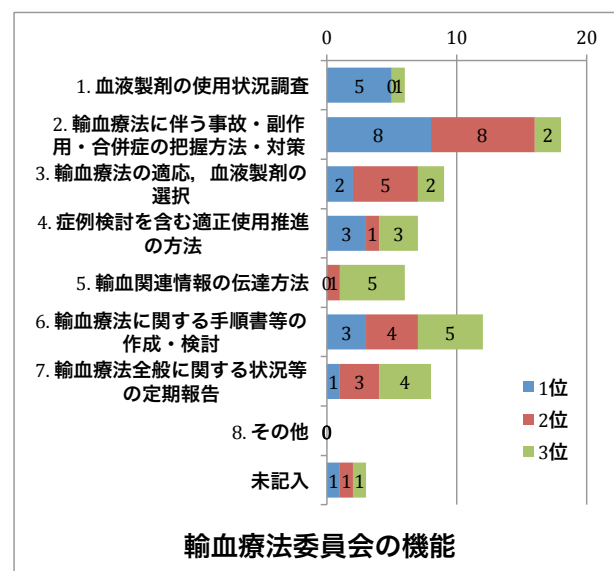
	1位	2位	3位
1. 血液製剤の使用状況調査	15	15	14
2. 輸血療法に伴う事故・副作用・合併症の把握方法・対策	31	28	12
3. 輸血療法の適応、血液製剤の選択	8	8	12
4. 症例検討を含む適正使用推進の方法	6	9	7
5. 輸血関連情報の伝達方法	3	8	9
6. 輸血療法に関する手順書等の作成・検討	13	9	16
7. 輸血療法全般に関する状況等の定期報告	5	4	8
8. その他	0	0	2
未記入	4	4	5
合計	85	85	85



その他施設

N=23

	1位	2位	3位
1. 血液製剤の使用状況調査	5	0	1
2. 輸血療法に伴う事故・副作用・合併症の把握方法・対策	8	8	2
3. 輸血療法の適応、血液製剤の選択	2	5	2
4. 症例検討を含む適正使用推進の方法	3	1	3
5. 輸血関連情報の伝達方法	0	1	5
6. 輸血療法に関する手順書等の作成・検討	3	4	5
7. 輸血療法全般に関する状況等の定期報告	1	3	4
8. その他	0	0	0
未記入	1	1	1
合計	23	23	23



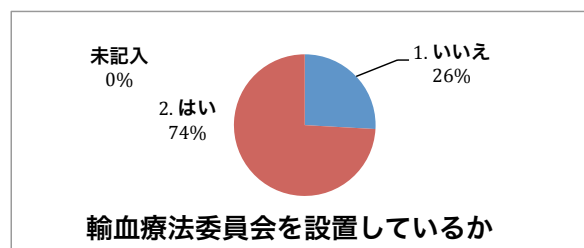
2-b. 「輸血療法委員会」を設置しているか

$p = 0.0765$

H24輸血用血液製剤供給量上位100施設

N=85

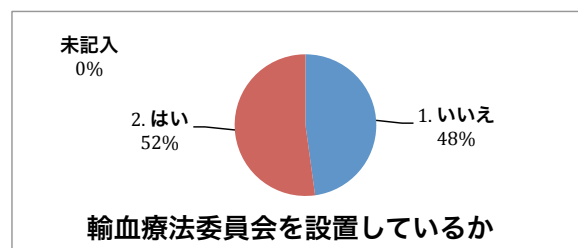
	回答数	割合
1. いいえ	22	25.9%
2. はい	63	74.1%
未記入	0	0.0%
合計	85	100.0%



その他施設

N=23

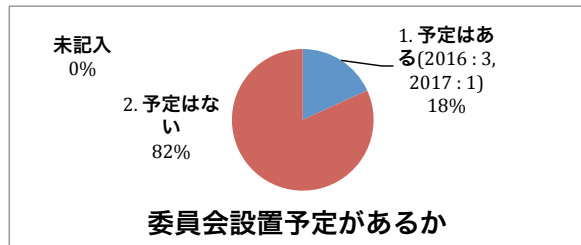
	回答数	割合
1. いいえ	11	47.8%
2. はい	12	52.2%
未記入	0	0.0%
合計	23	100.0%



以下[2-bで「いいえ」(N=22)]の回答

2-b-1-1. 委員会設置予定があるか (2-b-1-2. 設置予定年)
H24輸血用血液製剤供給量上位100施設 N=22

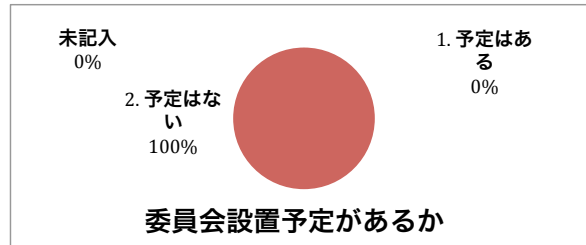
	回答数	割合
1. 予定はある(2016:3, 2017:1)	4	18.2%
2. 予定はない	18	81.8%
未記入	0	0.0%
合計	22	100.0%



以下[2-bで「いいえ」(N=11)]の回答

その他施設 N=11

	回答数	割合
1. 予定はある	0	0.0%
2. 予定はない	11	100.0%
未記入	0	0.0%
合計	11	100.0%



以下[2-b-1-1で「予定はない」(N=18)]の回答

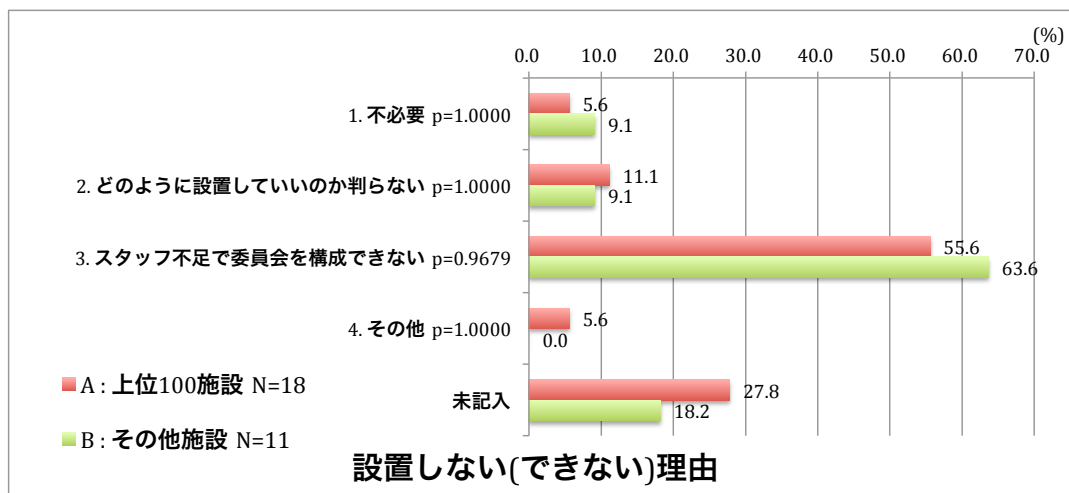
2-b-1-3. 設置しない(できない)理由 (複数回答)
H24輸血用血液製剤供給量上位100施設 N=18

	回答数	N=18に占める割合
1. 不必要	1	5.6%
2. どのように設置していいのかわからない	2	11.1%
3. スタッフ不足で委員会を構成できない	10	55.6%
4. その他	1	5.6%
未記入	5	27.8%

以下[2-b-1-1で「予定はない」(N=11)]の回答

その他施設 N=11

	回答数	N=11に占める割合
1. 不必要	1	9.1%
2. どのように設置していいのかわからない	1	9.1%
3. スタッフ不足で委員会を構成できない	7	63.6%
4. その他	0	0.0%
未記入	2	18.2%



以下[2-bで「はい」(N=63)]の回答

2-b-1. 設置年

$p = 0.0474$

H24輸血用血液製剤供給量上位100施設

N=63

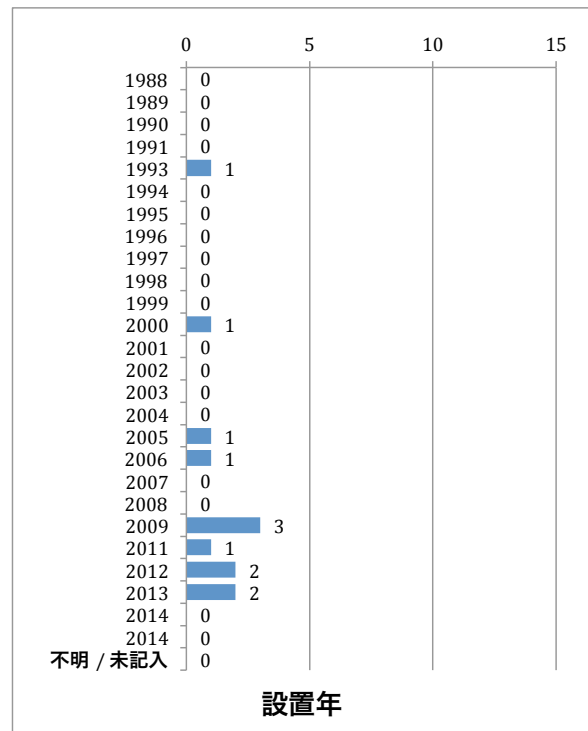
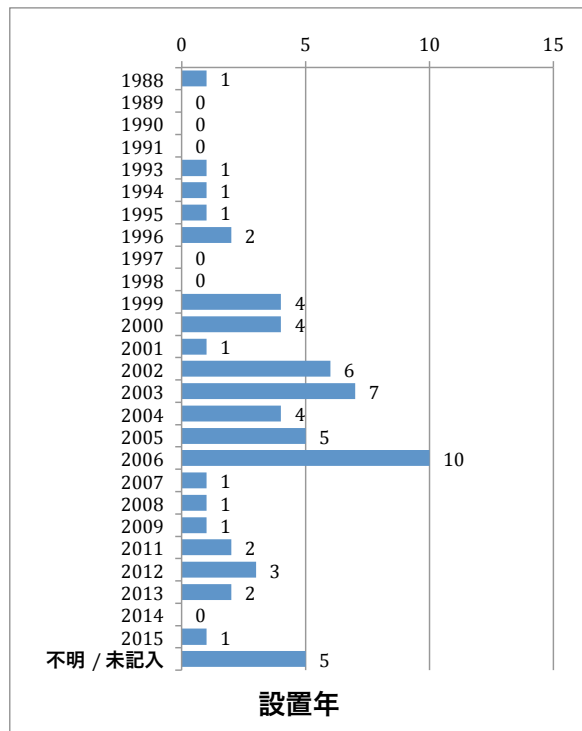
	回答数	割合
1988	1	1.6%
1989	0	0.0%
1990	0	0.0%
1991	0	0.0%
1993	1	1.6%
1994	1	1.6%
1995	1	1.6%
1996	2	3.2%
1997	0	0.0%
1998	0	0.0%
1999	4	6.3%
2000	4	6.3%
2001	1	1.6%
2002	6	9.5%
2003	7	11.1%
2004	4	6.3%
2005	5	7.9%
2006	10	15.9%
2007	1	1.6%
2008	1	1.6%
2009	1	1.6%
2011	2	3.2%
2012	3	4.8%
2013	2	3.2%
2014	0	0.0%
2015	1	1.6%
不明 / 未記入	5	7.9%
合計	63	100.0%

以下[2-bで「はい」(N=12)]の回答

その他施設

N=12

	回答数	割合
1988	0	0.0%
1989	0	0.0%
1990	0	0.0%
1991	0	0.0%
1993	1	8.3%
1994	0	0.0%
1995	0	0.0%
1996	0	0.0%
1997	0	0.0%
1998	0	0.0%
1999	0	0.0%
2000	1	8.3%
2001	0	0.0%
2002	0	0.0%
2003	0	0.0%
2004	0	0.0%
2005	1	8.3%
2006	1	8.3%
2007	0	0.0%
2008	0	0.0%
2009	3	25.0%
2011	1	8.3%
2012	2	16.7%
2013	2	16.7%
2014	0	0.0%
2015	0	0.0%
不明 / 未記入	0	0.0%
合計	12	100.0%

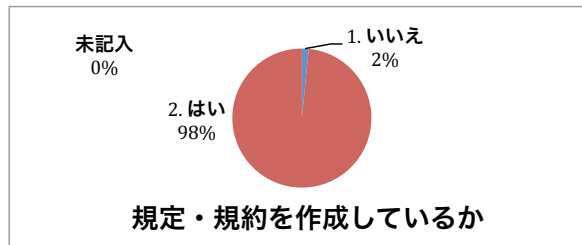


2-b-2. 規定・規約を作成しているか $p = 0.2962$

H24輸血用血液製剤供給量上位100施設

N=63

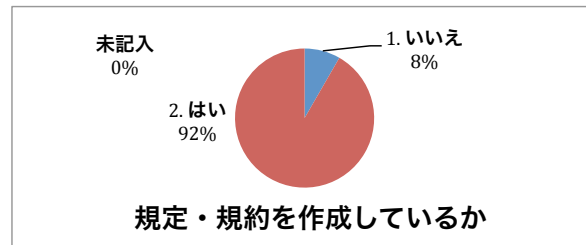
	回答数	割合
1. いいえ	1	1.6%
2. はい	62	98.4%
未記入	0	0.0%
合計	63	100.0%



その他施設

N=12

	回答数	割合
1. いいえ	1	8.3%
2. はい	11	91.7%
未記入	0	0.0%
合計	12	100.0%



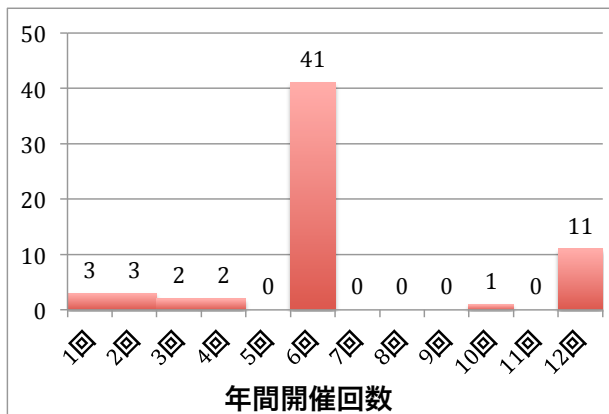
2-b-3. 年間開催回数 $p = 0.0078$

H24輸血用血液製剤供給量上位100施設

N=63

	回答数	割合
6回未満	10	15.9%
6~11回	42	66.7%
12回以上	11	17.5%
未記入	0	0.0%
合計	63	100.0%

平均値±SD	6.5±3.0
中央値 [25%-75%]	6 [6 - 6]

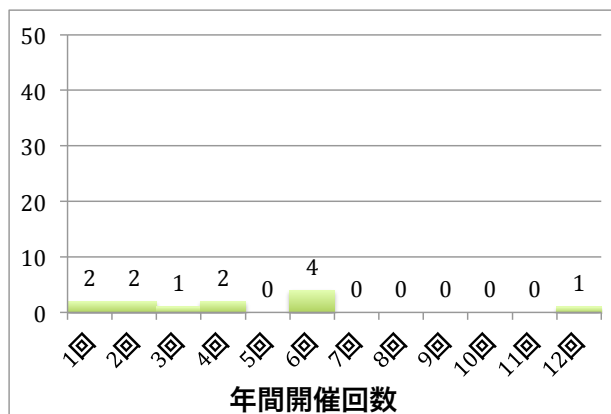


その他施設

N=12

	回答数	割合
6回未満	7	58.3%
6~11回	4	33.3%
12回以上	1	8.3%
未記入	0	0.0%
合計	12	100.0%

平均値±SD	4.3±3.2
中央値 [25%-75%]	4 [2 - 6]



2-b-4. 討論する議題 (複数回答)

H24輸血用血液製剤供給量上位100施設

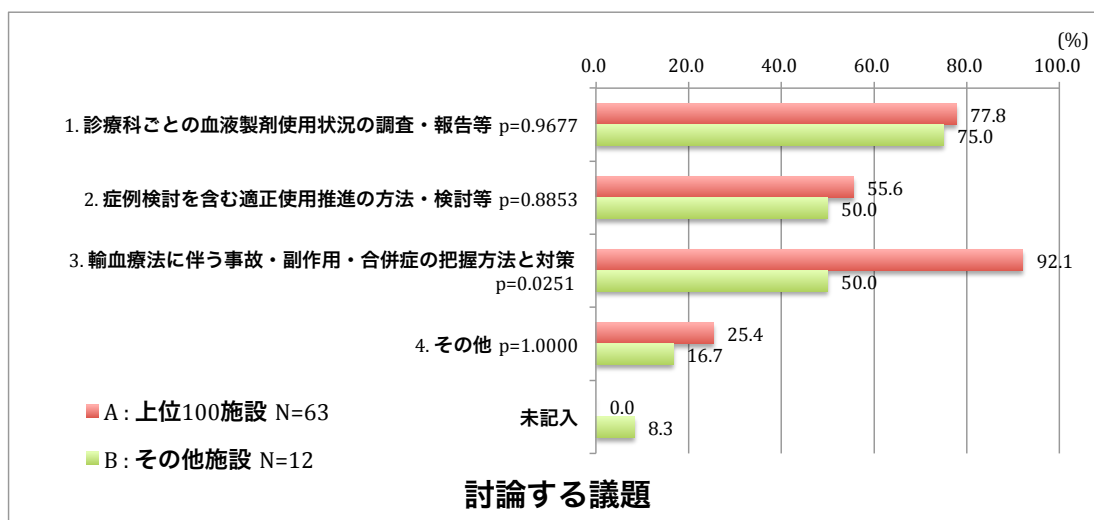
N=63

	回答数	N=63に占める割合
1. 診療科ごとの血液製剤使用状況の調査・報告等	49	77.8%
2. 症例検討を含む適正使用推進の方法・検討等	35	55.6%
3. 輸血療法に伴う事故・副作用・合併症の把握方法と対策	58	92.1%
4. その他	16	25.4%
未記入	0	0.0%

その他施設

N=12

	回答数	N=12に占める割合
1. 診療科ごとの血液製剤使用状況の調査・報告等	9	75.0%
2. 症例検討を含む適正使用推進の方法・検討等	6	50.0%
3. 輸血療法に伴う事故・副作用・合併症の把握方法と対策	6	50.0%
4. その他	2	16.7%
未記入	1	8.3%



2-b-5. 「輸血療法委員会」の機能は果たされているか

p = 0.1087

H24輸血用血液製剤供給量上位100施設

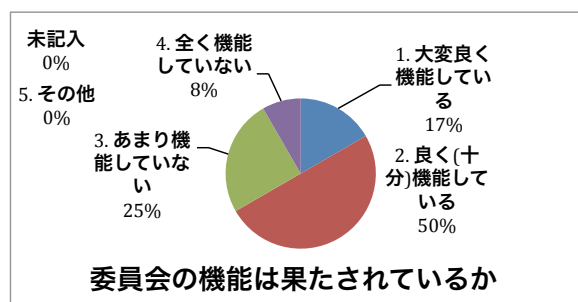
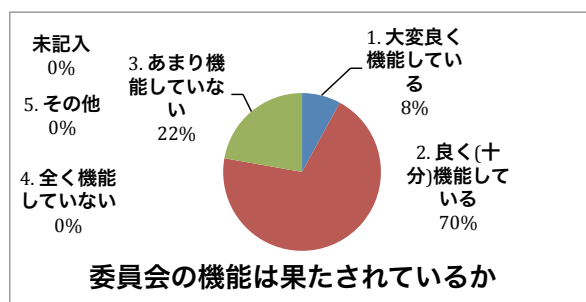
N=63

	回答数	割合
1. 大変良く機能している	5	7.9%
2. 良く(十分)機能している	44	69.8%
3. あまり機能していない	14	22.2%
4. 全く機能していない	0	0.0%
5. その他	0	0.0%
未記入	0	0.0%
合計	63	100.0%

その他施設

N=12

	回答数	割合
1. 大変良く機能している	2	16.7%
2. 良く(十分)機能している	6	50.0%
3. あまり機能していない	3	25.0%
4. 全く機能していない	1	8.3%
5. その他	0	0.0%
未記入	0	0.0%
合計	12	100.0%

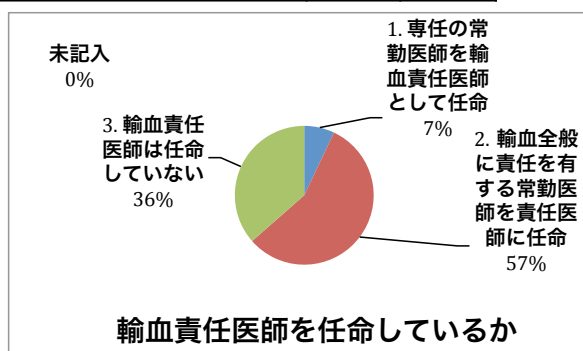


3. 現時点の輸血の管理体制について

3-a. 「輸血責任医師」について $p = 0.0479$

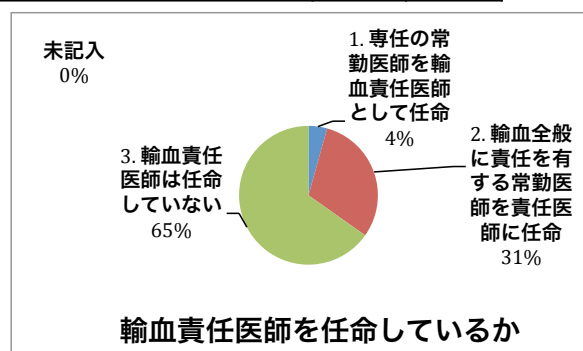
H24輸血用血液製剤供給量上位100施設 N=85

	回答数	割合
1. 輸血部門において、輸血業務全般に関する責任者として専任の常勤医師を輸血責任医師として任命している	6	7.1%
2. 輸血部門において、輸血業務全般に責任を有する常勤医師を、輸血責任医師として任命している	48	56.5%
3. 輸血責任医師は任命していない	31	36.5%
未記入	0	0.0%
合計	85	100.0%



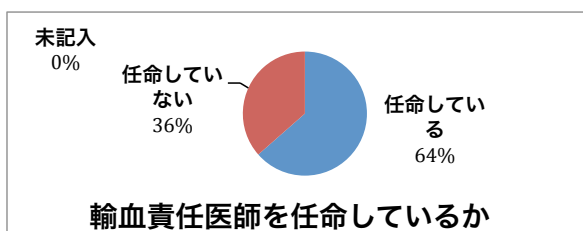
その他施設 N=23

	回答数	割合
1. 輸血部門において、輸血業務全般に関する責任者として専任の常勤医師を輸血責任医師として任命している	1	4.3%
2. 輸血部門において、輸血業務全般に責任を有する常勤医師を、輸血責任医師として任命している	7	30.4%
3. 輸血責任医師は任命していない	15	65.2%
未記入	0	0.0%
合計	23	100.0%



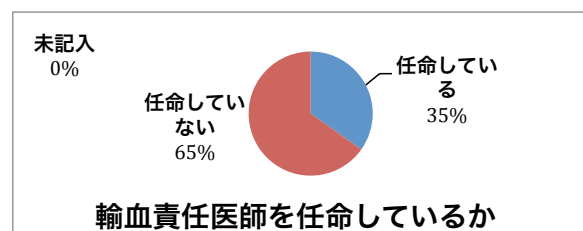
H24輸血用血液製剤供給量上位100施設 N=85 $p = 0.0254$

輸血責任医師を任命しているか	回答数	割合
任命している	54	63.5%
任命していない	31	36.5%
未記入	0	0.0%
合計	85	100.0%



その他施設 N=23

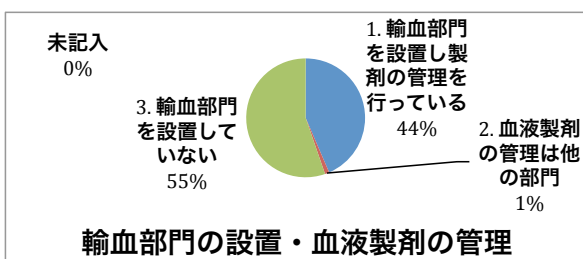
輸血責任医師を任命しているか	回答数	割合
任命している	8	34.8%
任命していない	15	65.2%
未記入	0	0.0%
合計	23	100.0%



3-b. 輸血部門を設置し、輸血用血液製剤の管理を行っているか $p = 0.0194$

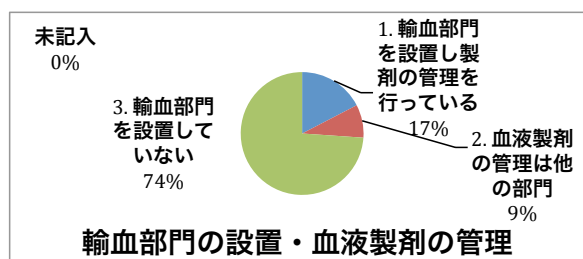
H24輸血用血液製剤供給量上位100施設 N=85

	回答数	割合
1. 輸血部門を設置し、輸血用血液製剤の管理を行っている	37	43.5%
2. 輸血部門を設置しているが、輸血用血液製剤の管理は他の部門で行っている	1	1.2%
3. 輸血部門を設置していない	47	55.3%
未記入	0	0.0%
合計	85	100.0%



その他施設 N=23

	回答数	割合
1. 輸血部門を設置し、輸血用血液製剤の管理を行っている	4	17.4%
2. 輸血部門を設置しているが、輸血用血液製剤の管理は他の部門で行っている	2	8.7%
3. 輸血部門を設置していない	17	73.9%
未記入	0	0.0%
合計	23	100.0%



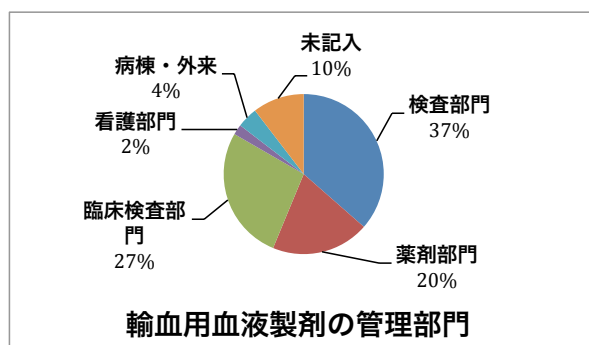
以下[3-bで「血液製剤の管理は別の部門」
もしくは「輸血部門を設置していない」(N=48)]の回答

輸血用血液製剤の管理部門

$p = 0.1917$

H24輸血用血液製剤供給量上位100施設 N=48

	回答数	割合
検査部門	17.5	36.5%
薬剤部門	9.5	19.8%
臨床検査部門	13	27.1%
看護部門	1	2.1%
病棟・外来	2	4.2%
未記入	5	10.4%
合計	48	100.0%

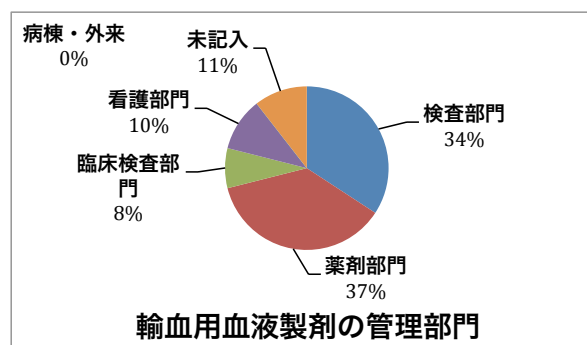


以下[3-bで「血液製剤の管理は別の部門」
もしくは「輸血部門を設置していない」(N=19)]の回答

その他施設

N=19

	回答数	割合
検査部門	6.5	34.2%
薬剤部門	7	36.8%
臨床検査部門	1.5	7.9%
看護部門	2	10.5%
病棟・外来	0	0.0%
未記入	2	4.2%
合計	19	100.0%



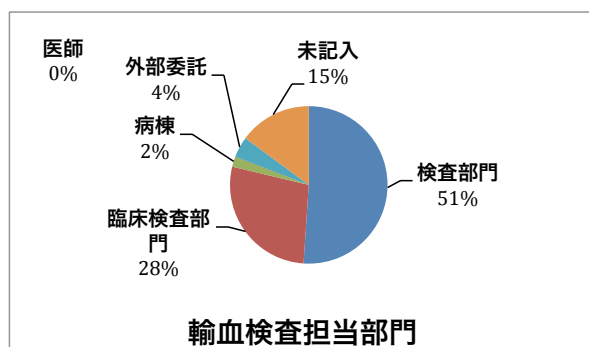
以下[3-bで「輸血部門を設置していない」(N=47)]の回答

輸血検査担当部門

$p = 0.0607$

H24輸血用血液製剤供給量上位100施設 N=47

	回答数	割合
検査部門	24	51.1%
臨床検査部門	13	27.7%
病棟	1	2.1%
医師	0	0.0%
外部委託	2	4.3%
未記入	7	14.9%
合計	47	100.0%

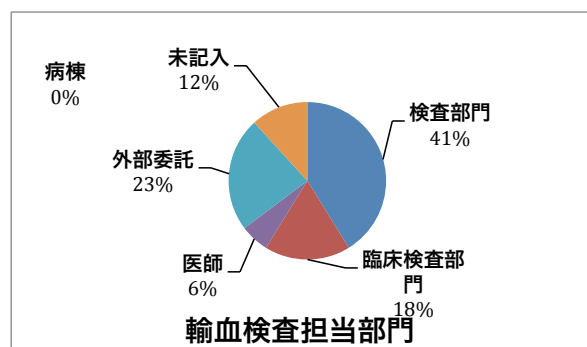


以下[3-bで「輸血部門を設置していない」(N=17)]の回答

その他施設

N=17

	回答数	割合
検査部門	7	41.2%
臨床検査部門	3	17.6%
病棟	0	0.0%
医師	1	5.9%
外部委託	4	23.5%
未記入	2	11.8%
合計	17	100.0%



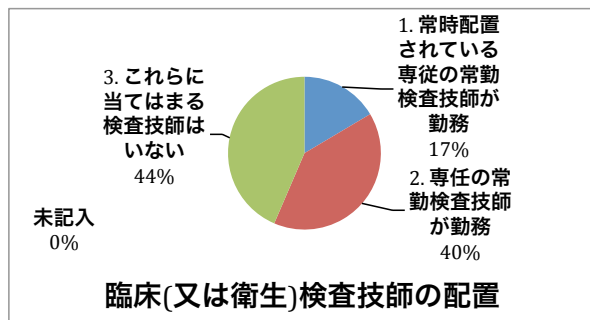
3-c. 臨床(又は衛生)検査技師の配置

H24輸血用血液製剤供給量上位100施設

$p = 0.0007$

N=85

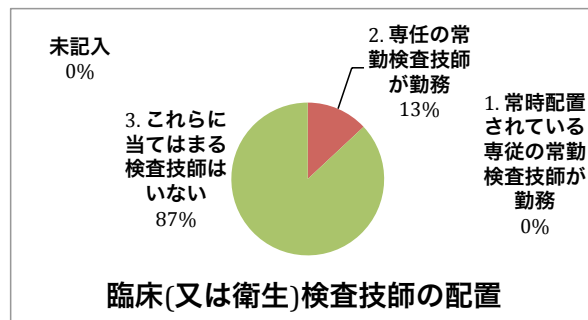
	回答数	割合
1. 輸血部門に常時配置されている、専従の常勤検査技師が勤務している	14	16.5%
2. 輸血部門で、専任の常勤検査技師が勤務している	34	40.0%
3. これらに当てはまる検査技師はいない	37	43.5%
未記入	0	0.0%
合計	85	100.0%



その他施設

N=23

	回答数	割合
1. 輸血部門に常時配置されている、専従の常勤検査技師が勤務している	0	0.0%
2. 輸血部門で、専任の常勤検査技師が勤務している	3	13.0%
3. これらに当てはまる検査技師はいない	20	87.0%
未記入	0	0.0%
合計	23	100.0%

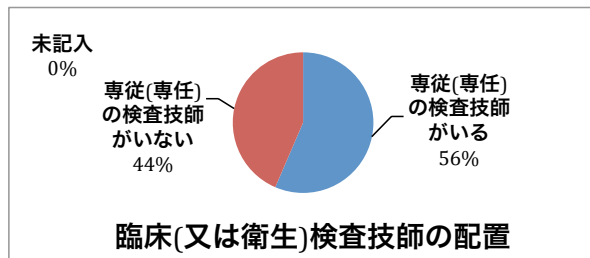


H24輸血用血液製剤供給量上位100施設

N=85

$p = 0.0005$

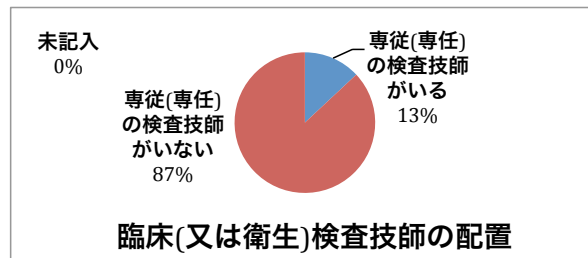
臨床検査技師の配置	回答数	割合
専従(専任)の検査技師がいる	48	56.5%
専従(専任)の検査技師がない	37	43.5%
未記入	0	0.0%
合計	85	100.0%



その他施設

N=23

臨床検査技師の配置	回答数	割合
専従(専任)の検査技師がいる	3	13.0%
専従(専任)の検査技師がない	20	87.0%
未記入	0	0.0%
合計	23	100.0%



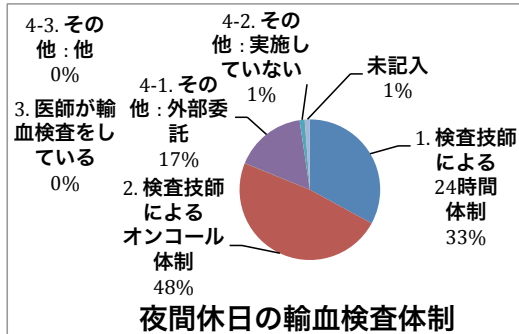
3-d. 夜間休日の輸血検査体制

$p < 0.0001$

H24輸血用血液製剤供給量上位100施設

N=85

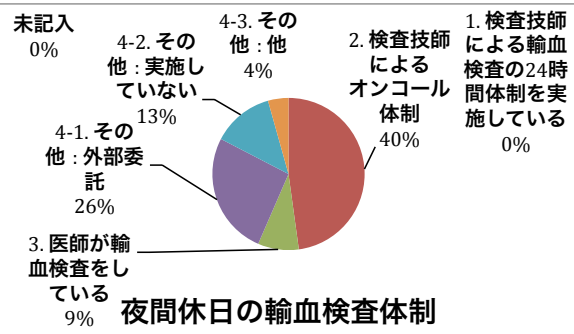
	回答数	割合
1. 検査技師による輸血検査の24時間体制を実施している	28	32.9%
2. 検査技師によるオンコール体制で輸血検査を実施している	41	48.2%
3. 医師が輸血検査をしている	0	0.0%
4-1. その他：外部委託	14	16.5%
4-2. その他：実施していない	1	1.2%
4-3. その他：他	0	0.0%
未記入	1	1.2%
合計	85	100.0%



その他施設

N=23

	回答数	割合
1. 検査技師による輸血検査の24時間体制を実施している	0	0.0%
2. 検査技師によるオンコール体制で輸血検査を実施している	11	47.8%
3. 医師が輸血検査をしている	2	8.7%
4-1. その他：外部委託	6	26.1%
4-2. その他：実施していない	3	13.0%
4-3. その他：他	1	4.3%
未記入	0	0.0%
合計	23	100.0%



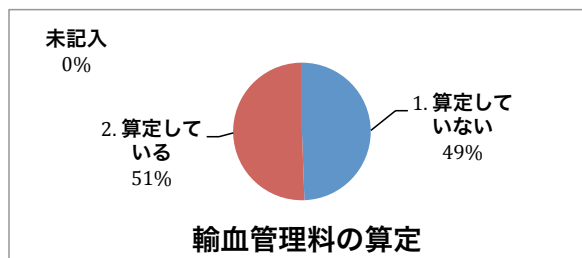
4. 輸血管理料について

4-a. 輸血管理料の算定をしているか $p = 0.0028$

H24輸血用血液製剤供給量上位100施設

N=85

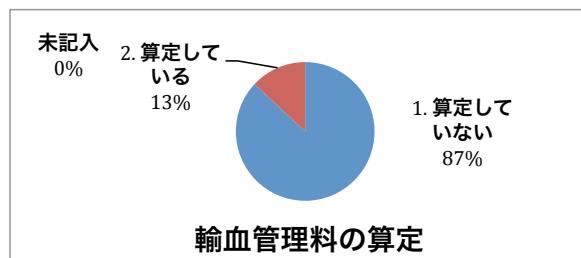
	回答数	割合
1. 算定していない	42	49.4%
2. 算定している	43	50.6%
未記入	0	0.0%
合計	85	100.0%



その他施設

N=23

	回答数	割合
1. 算定していない	20	87.0%
2. 算定している	3	13.0%
未記入	0	0.0%
合計	23	100.0%



以下[4-aで「算定している」(N=43)]の回答

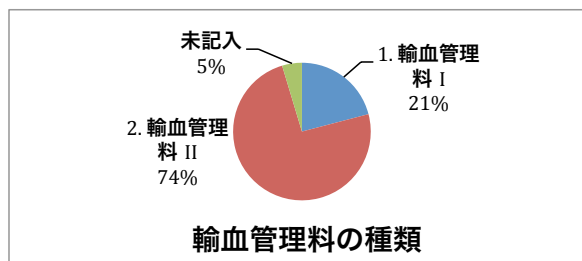
輸血管理料の種類

$p = 1.000$

H24輸血用血液製剤供給量上位100施設

N=43

	回答数	割合
1. 輸血管理料 I	9	20.9%
2. 輸血管理料 II	32	74.4%
未記入	2	4.7%
合計	43	100.0%

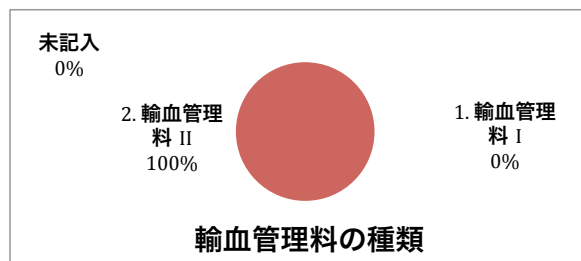


以下[4-aで「算定している」(N=3)]の回答

その他施設

N=3

	回答数	割合
1. 輸血管理料 I	0	0.0%
2. 輸血管理料 II	3	100.0%
未記入	0	0.0%
合計	3	100.0%



以下[4-aで「算定していない」(N=42)]の回答

4-a-1. 算定をしていない理由 (複数回答)

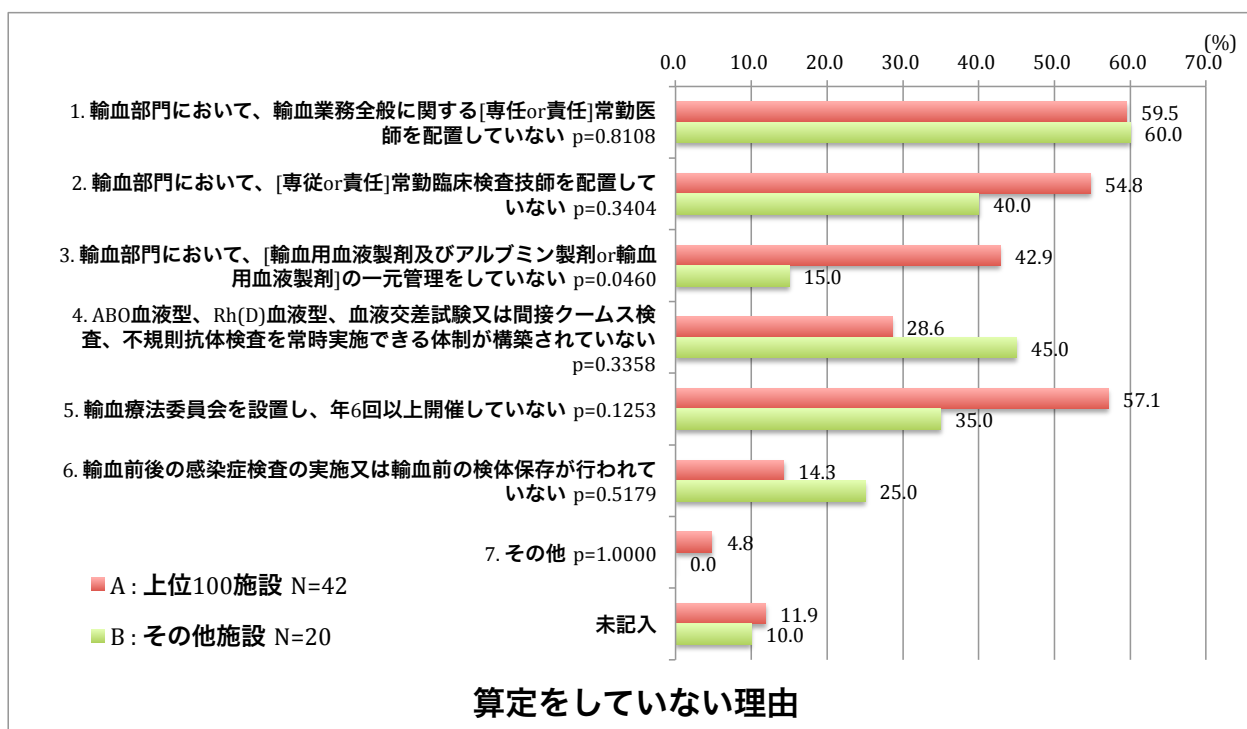
H24輸血用血液製剤供給量上位100施設

	回答数	N=42に占める割合
1. 輸血部門において、輸血業務全般に関する[専任or責任]常勤医師を配置していない	25	59.5%
2. 輸血部門において、[専従or責任]常勤臨床検査技師を配置していない	23	54.8%
3. 輸血部門において、[輸血用血液製剤及びアルブミン製剤or輸血用血液製剤]の一元管理をしていない	18	42.9%
4. ABO血液型、Rh(D)血液型、血液交差試験又は間接クームス検査、不規則抗体検査を常時実施できる体制が構築されていない	12	28.6%
5. 輸血療法委員会を設置し、年6回以上開催していない	24	57.1%
6. 輸血前後の感染症検査に実施又は輸血前の検体保存が行われていない	6	14.3%
7. その他	2	4.8%
未記入	5	11.9%

以下[4-aで「算定していない」(N=20)]の回答

その他施設

	回答数	N=20に占める割合
1. 輸血部門において、輸血業務全般に関する[専任or責任]常勤医師を配置していない	12	60.0%
2. 輸血部門において、[専従or責任]常勤臨床検査技師を配置していない	8	40.0%
3. 輸血部門において、[輸血用血液製剤及びアルブミン製剤or輸血用血液製剤]の一元管理をしていない	3	15.0%
4. ABO血液型、Rh(D)血液型、血液交差試験又は間接クームス検査、不規則抗体検査を常時実施できる体制が構築されていない	9	45.0%
5. 輸血療法委員会を設置し、年6回以上開催していない	7	35.0%
6. 輸血前後の感染症検査に実施又は輸血前の検体保存が行われていない	5	25.0%
7. その他	0	0.0%
未記入	2	10.0%



以下[4-aで「算定している」(N=43)]の回答

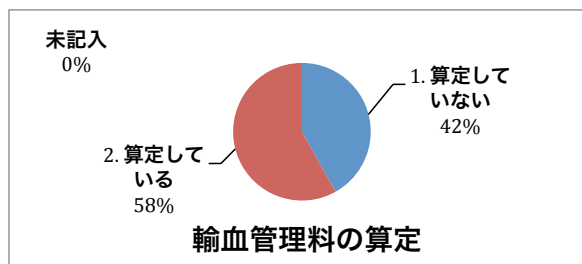
4-b. 輸血適正使用加算も算定しているか

$p = 0.5718$

H24輸血用血液製剤供給量上位100施設

N=43

	回答数	割合
1. 算定していない	18	41.9%
2. 算定している	25	58.1%
未記入	0	0.0%
合計	43	100.0%

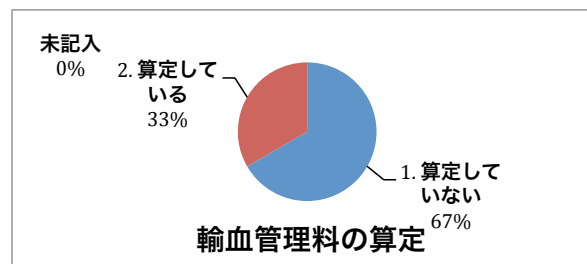


以下[4-aで「算定している」(N=3)]の回答

その他施設

N=3

	回答数	割合
1. 算定していない	2	66.7%
2. 算定している	1	33.3%
未記入	0	0.0%
合計	3	100.0%



以下[4-bで「算定していない」(N=18)]の回答

4-b-1. 輸血適正使用加算の算定をしていない理由 (複数回答)

H24輸血用血液製剤供給量上位100施設

N=18

	回答数	N=18に占める割合
1. 新鮮凍結血漿の使用量を赤血球の使用量で除した値が[0.5or0.25]未満でない	6	33.3%
2. アルブミンの使用量を赤血球の使用量で除した値が2未満でない	14	77.8%
3. その他	1	5.6%
未記入	1	5.6%

以下[4-bで「算定していない」(N=2)]の回答

その他施設

N=2

	回答数	N=2に占める割合
1. 新鮮凍結血漿の使用量を赤血球の使用量で除した値が[0.5or0.25]未満でない	0	0.0%
2. アルブミンの使用量を赤血球の使用量で除した値が2未満でない	2	100.0%
3. その他	0	0.0%
未記入	0	0.0%

